

鹿児島県漁海況週報

平成23年7月14日発行(7月7日～7月13日)
第2412報【旧暦：6月7日～6月13日/月齢5.8～11.8/潮汐：小潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

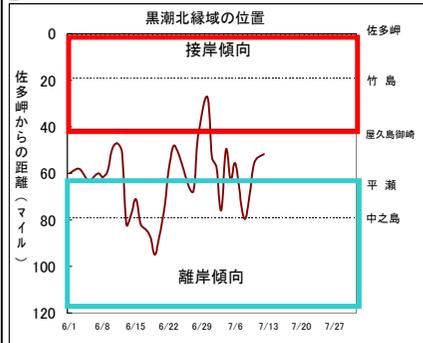
黒潮北縁域は7月12日現在、屋久島御崎の南11マイル付近にある。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は7月12日現在、37マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、全ての海域で0.2～3.0℃昇温した。
平年比較では、黒潮流域、中之島で“やや低め”，鹿児島、与路島、甕海峡で“やや高め”，その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	28.5	+0.3	-0.5	やや低め
鹿児島	27.8	+2.4	+1.4	やや高め
佐多岬	26.6	+3.0	+0.4	平年並
竹島	27.1	+0.9	-0.0	平年並
屋久島御崎	27.9	+1.3	+0.4	平年並
中之島	27.9	+1.7	-0.5	やや低め
笠利崎	28.3	+0.7	+0.1	平年並
与路島	28.3	+0.9	+0.7	やや高め
与論	28.1	+0.2	-0.3	平年並
甕海峡	27.1	+2.3	+1.0	やや高め

鹿児島一那覇定期客船観測は7/12～7/13
串木野一甕定期客船観測は7/13

【漁況】

○定置網

甕海域では、ハガツオ(500g)が400kg/日、シラ(10kg)が200kg/日の入網。西薩南部海域では、ハガツオ(0.5～1kg)が2トン/日、アカマス(150g)が100～200kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マダイ(0.5～4kg)が200kg/日、サハ仔、ウルメイワシ混じりが1トン/日、週計でキハダ(40kg)が3尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でハガツオ(600g)が2トン、サハ仔が4トン、キハダ(70kg)が1尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で57統がタチウオ、ウルメイワシ、カマス主体に65トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でタチウオ、カマス、ウルメイワシ主体に14トンの入網。

○キビナゴ刺網

甕海域では2～12箱/隻・日の漁。西薩南部海域では1～10箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では5～10箱/隻・日の漁。

(まき網、専受網、カツオ平均的漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2364報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	1	1	天草沖	マシ豆38 サハ仔19 マシ小15	1.4	2	14	0	—
		中	20	146	野間池沖 長島	カタチイワシ34 マシ小15 ウルメイワシ12	7.3	17	151	13	139
	枕崎	大	10	360	種子島東 種子島南 種子島北	ゴマサハ小48 ゴマサハ中小43	36.0	8	290	1	30
		中	24	525	種子島北 種子島東	ゴマサハ小78 ゴマサハ中小10 ゴマサハ中5	21.9	37	1,125	2	30
	内之浦	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
計	大	11	362	—	—	32.9	10	304	1	30	
	中	44	671	—	—	15.2	54	1,276	15	169	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—	—	—	—	—	1	75	0	
棒受網	阿久根	105	110	阿久根沖 長島	ウルメイワシ54 カタチイワシ17 サハ仔15	1.0	61	97	70	106	
	内之浦	2	1	—	ウルメイワシ99	0.7	2	3	3	4	
定置網	内之浦	57	65	—	タチウオ23 ウルメイワシ17 カマス12	1.1	55	56	45	25	
刺網	阿久根	大	0	—	—	—	—	0	—	0	—
		小	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	枕崎	大	0	—	—	—	—	0	—	0	—
		小	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	海旋	大	0	—	—	—	—	0	—	2	1,503
		小	0	—	—	—	—	0	—	2	1,156
瀬戸内	小	0	—	—	—	—	0	—	2	1,156	

○トビウオロープ曳網

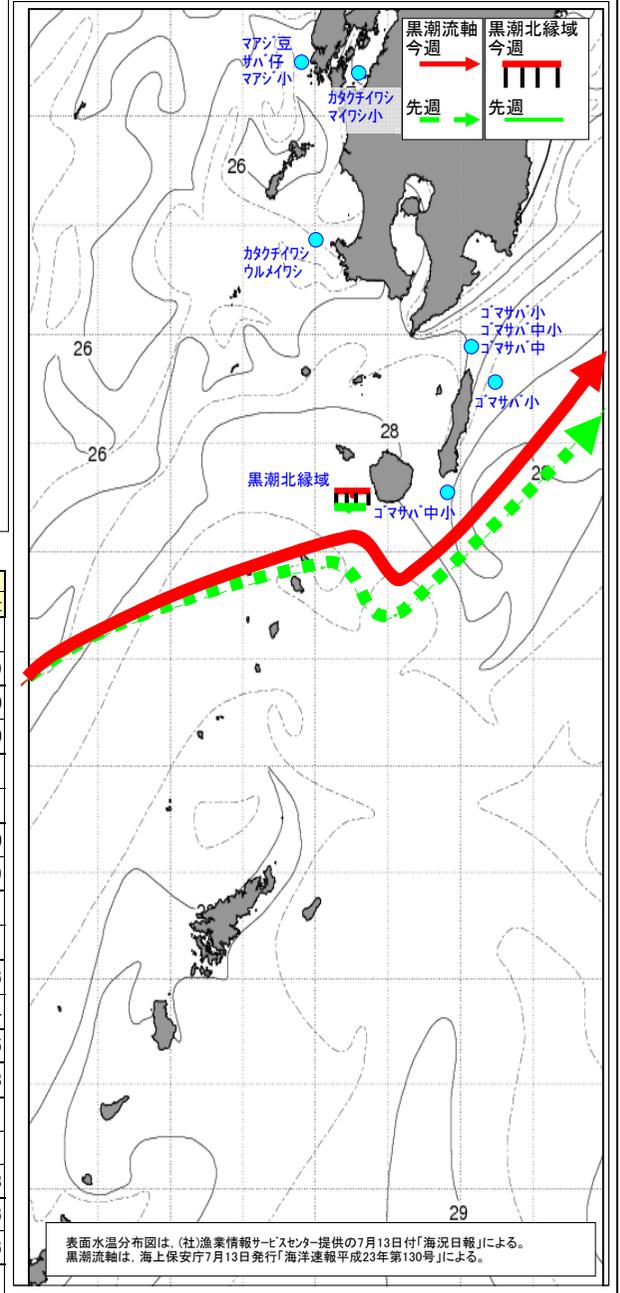
種子島海域では、中ヒを20～50箱/統・日、小ヒを20～50箱/統・日の漁。屋久島海域では、中ヒを6～10箱/統・日、アトビを3～9箱/統・日、セトビを30～50箱/統・日の漁。

○パッチ網

志布志湾海域では、製品で9トンの入札があった。

○その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(0.5～3kg)を20～30kg/隻・日、かごでサハフク(200g)を100kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマダイ(1kg)を10kg/隻・日、チダイ(100g)を30kg/隻・日、一本釣りでイサキ(400g)を30kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りでゴマサハ(700～800g)を10～20kg/隻・日、イサキ(700g)を10～20kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハメ(1kg)を30kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りでゴマサハ(500～600g)を10kg/隻・日、ハマダイ(1～2kg)を20尾/隻・日の漁。奄美海域では、一本釣りの3日操業でタチウオ(1～2kg)を100kg/隻、旗流しの3日操業でキハダ(30～40kg)を300kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の7月13日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁7月13日発行「海洋通報平成23年130号」による。